# 予 算 要 求 資 料

令和 4 年度当初予算 支出科目 款:衛生費 項:薬務水道費 目:薬務費

# 事業名 新 認定薬局整備事業費補助金

(地域医療介護総合確保基金)

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 薬務水道課 薬事麻薬係 電話番号:058-272-1111(内 2572)

E-mail: c11224@pref.gifu.lg.jp

#### 事業費

10,088千円(前年度予算額:0千円)

#### <財源内訳>

				財	源		内	訳			
区分	事業費	国庫	分担金	使用料	財	産	生 174 人	7. 10 lih	旧	_	般
	支出金	負担金	手数料	収	入	寄附金 そ	その他	県 債	財	源	
前年度	0	0	0	0		0	0	. 0	0		0
要求額	10,088	0	0	0		0	0	10,088	0		0
決定額											

#### 2 要求内容

# (1)要求の趣旨(現状と課題)

高齢化の進展による多剤投与とその副作用の懸念の高まりや外来で治療を受けるがん患者の増加に伴い、在宅をはじめとした地域の患者を支える薬剤師・薬局の機能の強化が求められる。そのため、入退院時の医療機関等との情報連携や、在宅医療等に地域の薬局と連携しながら一元的・継続的に対応できる薬局である地域連携薬局及びがん等の専門的な薬学管理に関係機関と連携して対応できる薬局である専門医療機関連携薬局の整備を推進する。

#### (2) 事業内容

認定薬局を整備する薬局開設者に対して、その整備費用の2分の1を助成する。

※補助金の上限額:1件あたり500千円

# (3) 県負担・補助率の考え方

地域の薬局がプライバシー及びバリアフリーに配慮した整備や高い無菌性を求められる輸液や注射薬などの無菌調剤に対応できる設備を整備することにより、薬局における機能強化を推進できることから、県負担は妥当である。

なお、補助金で整備された認定薬局は、補助事業者の資産(設備)となる ことから、経費の2分の1の負担を求める。

# (4)類似事業の有無

無

### 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細		
補助金	10,000	無菌調剤設備の導入経費の補助		
需用費、役務費	88	補助事業事務費 (消耗品費、通信運搬費)		
合計	10,088			

# 決定額の考え方

#### 4 参考事項

# (1)各種計画での位置づけ

第7期岐阜県保健医療計画 かかりつけ薬剤師・薬局の推進及び在宅医療への薬局の参加促進

#### (2)国・他県の状況

他県においても同様の事業を計画

### (3)後年度の財政負担

薬局の機能強化を推進していくため、今後も事業を実施していく必要がある。

# 事 業 評 価 調 書(県単独補助金除く)

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

# 1 事業の目標と成果

# (事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

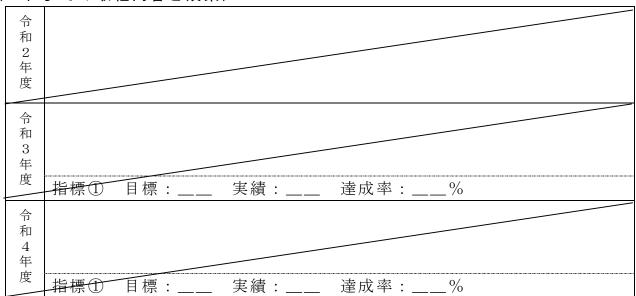
プライバシー及びバリアフリーに配慮した整備や高い無菌性を求められる 輸液や注射薬などの無菌調剤に対応できる設備を支援し、薬局における在宅 医療をはじめとしたかかりつけ機能及び高度薬学管理機能を推進する。

#### (目標の達成度を示す指標と実績)

1F. 1m. D	事業開始前	R2 年度	R3 年度	R4 年度	終期目標	
指標名	(R3.8)	実績	目標	目標	(R12)	達成率
① 地域連携薬局数	5 薬局	_	18 薬局	36 薬局	176 薬局	2.8%
② 専門医療機関連携	0 薬局	_	2 薬局	3薬局	7薬局	0%
薬局						

$\sim$	、たったものです	<b>z</b> –	レがァ	s 土 ナ>	ᄾᄟᄼ	うまま
L	)指標を設定す	ත <u> </u>	$\subset \mathcal{N}$	. C 4	いっちゅう	の理由

# (これまでの取組内容と成果)



### 2 事業の評価と課題

#### (事業の評価)

・事業の	必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)
3 : 増加し	ている 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない
(評価)	認定薬局を整備することにより、在宅医療をはじめとしたかか
3	りつけ機能又はがん等の専門的な薬学管理機能を有する薬局が増
	え、県内における医療サービスを増進できる。
・事業の	有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)
3:期待以	. 上の成果あり お U の成果 あ U
1:期待ど	ころりの成果あり おりの成果が得られていない ど成果が得られていない
(評価)	
・事業の	効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)
2:上がっ	ている 1:横ばい 0:下がっている
(評価)	

# (今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

県内薬局のかかりつけ機能及び高度医療の対応を強化していくためには、 認定薬局を整備する薬局開設者を支援していく必要がある

# (次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今 後どのように取り組むのか

薬局における在宅医療を推進していくため、事業を継続する。

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又	
は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由や	
期待する効果 など	